

保育の質を求めて ～質の高い保育の社会的効果を考える～

とき 2014年1月26日(日)
午後1時～午後4時(午後0時30分開場予定)
ところ スクワール麹町(5階洋室「全芙蓉」)
(東京都千代田区麹町6-6)

子ども・子育て関連三法の施行が2015年4月からとなる中、政府や各地での子ども・子育て会議において保育制度に関する議論がなされており、保育制度は重大な転換点に立っています。

また、保育の量の拡大により保育の質の低下が懸念されています。

地域社会を支えている保育の質がなぜ大切なのか、質の高い保育が社会にもたらす効果は何か、保育の質を確保するためにいかなる方策が必要であるのか、市民の皆さんとともに考えていきたいと思えます。

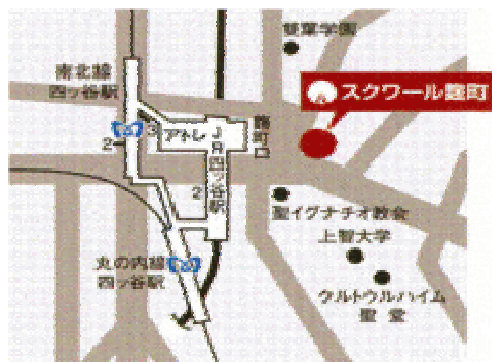
プログラム

リレー報告

- ・猪熊弘子(ジャーナリスト・東京都市大学人間科学部客員准教授)
 - ・普光院亜紀(保育園を考える親の会代表)
 - ・実方伸子(全国保育団体連絡会)
 - ・小山義夫(赤ちゃんの急死を考える会)
 - ・杉並区集団異議申立て当事者(保育園増やし隊@杉並)
 - ・保育所園長
 - 日弁連保育死亡事故意見書の紹介
 - ・篠田奈保子(貧困問題対策本部委員)
 - パネルディスカッション・質疑応答
- 保育の量も質も～質の高い保育が社会にもたらすものとは～



参加費無料
事前申込不要



電車でお越しの方

- ・東京メトロ丸の内線・南北線「四ツ谷」駅より徒歩 2分
- ・東京メトロ有楽町線「麹町」駅より徒歩 6分

当連合会では、本シンポジウムの内容を記録し、また、成果普及に利用するため、会場での写真・映像撮影及び録音を行っております。撮影した写真・映像及び録音した内容は、当連合会の会員向けの書籍のほか、当連合会のホームページ、パンフレット、一般向けの書籍等にも使用させていただくことがあります。また、報道機関による取材が行われる場合、撮影された映像・画像はテレビ、新聞等の各種媒体において利用されることがあります。撮影をされたくない方は、当日、担当者にお申し出ください。